第3回 岩国市中心市街地活性化協議会 ワーキンググループ会議 会議録

日時 令和6年11月26日(火) 13時30分～14時20分

場所 岩国総合庁舎2階 共用第1会議室

議事

1. はじめに
  - ・第2回WG会議内容の共有
2. 協議事項
  - ・第3期計画(素案)検討について
  - ・策定に向けた今後の流れについて
  - ・その他

配布資料

- ・次第
- ・ワーキンググループ名簿
- ・ワーキンググループ会議 資料
- ・岩国駅周辺地区グランドデザイン【概要版】

議事の経過

1. はじめに
  - ・第2回WG会議内容の共有
(事務局より、第2回WG会議内容の共有)

第2回WGは9月24日に開催し、協議事項としては、岩国市中心市街地における課題の抽出や整理等であり、岩国市より、岩国市中心市街地の現状と第2期計画の取組状況、住民意向調査の結果、岩国駅周辺地区グランドデザインにおけるエリア毎のコンセプトの確認等を行った。皆様からいただいた意見としては、再開発事業が進んでいることに加え周辺のマンション建設などもあり中心市街地に今後居住人口が増えてくることが予想されるため、商業だけでなく、人が住んで交流するということも考慮したまちづくりをしていく必要があるという意見や、高齢化が進む中で、バリアフリー化等も含めたまちづくりが必要ではないかというご意見が挙げられた。中心市街地の情報共有や、東小中学校一貫校もまちづくりに活かすべき等のご意見もあった。

本日は、第3期計画の素案をご覧いただき、ご意見をいただく予定となっているため、よろしくお願ひしたい。

2. 協議事項
  - ・第3期計画(素案)検討について
(事務局より資料に沿って説明)

リーダー ただ今の説明について、ご質問やご意見はあるか。

委員 事業の27番の想定は、東地区のPLAT ABCか。

事務局 PLAT ABC辺りのエリアという考え方ではなく、あくまで中心市街地のエリアで基地のまちとして地域の特性を活かした国際交流を行っていただきたいという考えである。実施主体の中で岩国市と書いてあるところは、PLAT ABCを指している。例えば商工会議所のWelcome Stickerも取組内容の1つであり、各実施主体の取組を総合して、基地関係者の方々を中心市街地に呼び込む取組になる。

委員 事業の25番は、街づくり岩国が歩行者を数えているものを使うというものか。

事務局 それとは異なる。歩行者利便増進道路制度が国交省で令和2年に創設されたが、事業の内容としては、例えば、今の西口広場は道路の位置付けにあり、道路には例えばテラスを設置したりできないが、この制度を使うことによって、例えばテラスを設置したり、再開発ビルができた暁にはその前に何かを置いて賑わいづくりを行い滞留時間を延ばすことができるようになる制度であり、その取組について検討していきたいと考えている。

・策定に向けた今後の流れについて

(事務局より説明)

事務局 策定に向けた今後の流れについては本日いただいた意見を参考にさせていただいた後に、こちらで取りまとめた計画素案をまず庁内で関係部署に意見を聞く。1月下旬に予定している第4回WGで計画案としてお示しする。

(その他質疑応答)

委員 WGを3～4回開催し、最終的には上位にある中活協議会はどうなるか。

事務局 第4回WGで現在作成中の素案を計画案として作り上げ、まずはパブリックコメントにかける。市民全体からご意見をいただいたものを中活協議会の委員の皆様にお示ししていきたいと考えている。時期は今年度末になる。

委員 パブリックコメントはいつ頃実施されるか。

事務局 第4回WGを1月の下旬に開催し、計画案を2月の1か月間をかけてパブリックコメントを実施したいと考えている。

委員 意見が出るとおもしろいが。

事務局 2/1号の市報にパブリックコメントの実施について掲載する。

委員 中活エリアの住民基本台帳の人数は何人いるか。

事務局 P.11に居住人口の推移を載せており、4,567人になる。増えたところは中央通りや東口のマンションになる。

委員 マンション計画はあと何棟くらいあるのか。

事務局 郵便局の隣と山銀の跡になる。

委員 昼間の人口は数えようがないか。

事務局 歩行者通行量を参考にする形になる。

・策定に向けた今後の流れについて

(事務局より説明)

委員 今後のスケジュールについては、第4回WGを、皆様からご意見をいただいた後に1月下旬に開催する。

事務局 第4回までに計画(素案)をメンバーにお配りし、それに対し事前にご意見をいただき、それを取りまとめた案を第4回WGにお示しする。

事務局 本日の欠席者も含めて、第4回WGまでに計画(素案)をお示しする。それを経て2月にパブリックコメントを実施し、市民の方々からご意見をいただき、最終的には3月に法定協議会を開催してそちらに諮る形になる。